カヤツリグサ科 スゲ属 (藪菅)



Carex rochebrunei Franch, et Sav.

自生環境

林縁、野原など

原産地

日本在来



地味な草なので、存在に気づかれないまま消滅させてしまうおそれがあります。また背の高い外来種との競合も見られ、適度に草刈りすること で群落が維持できると考えられます。

生育を脅かす要因



特

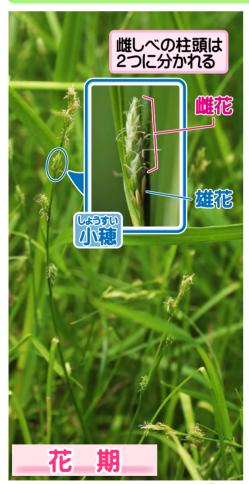
- 🏠 林の縁など明るい日かげに生え、しばしば群生する多年草です。 地下茎を出さずに、 何年もかけてこんもりとした茂みをかたち づくります。 年数の経過したものでは、 抱えるくらいの大きさと なり、 根張りも強く、 簡単には引き抜けないほどになります。
- 🏫 葉はとても細く、 しばしば50 cm 以上の長さになるため、 まる でわらを敷いたように、地面に覆いかぶさるようにしなだれてい ることも珍しくありません。 初夏に茎が立ちあがり、 葉と同じか たちの苞葉と小穂が数個ずつつきます。 小穂の大半は雌花で、 つけ根に雄花が少しつきます。 雌花の果胞は細長く、 先がとが
- 🏠 全国を対象にした環境省レッドリストでは選定外ですが、 千葉県 レッドリストでは要保護生物になっています。 千葉県に限らず、都道府県単位でレッドリストに記載しているところがいくつかある ため、今後の動向に注意したい草のひとつです。

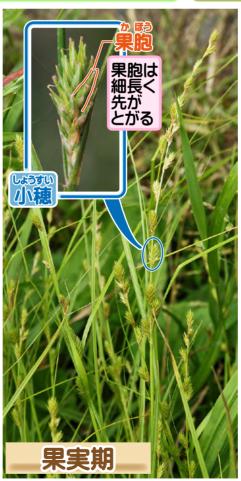
市内の分布状況

林の縁などで見られます。 市内では北部地域〜関宿 地域で確認していますが、 精査するともっと広域にあ るかもしれません。

スゲの仲間の果胞とは?

スゲの仲間を図鑑で調べていると、果胞(かほう) という言葉がたびたび登場します。果胞の正体は、 雌花の本体を包んでいる「壺」のような部分で、 その先から飛び出る糸のようなものが雌しべの先 端部分、柱頭です。果胞の状態は、スゲの仲間を 見分ける上でとても重要です。また果胞から飛び 出した柱頭が何本に分かれているかも、欠かすこ とのできないチェックポイントです。









わびちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

